石膏ボード天井材

ハーモシーリング
イートシックシーリング
エクセル／マイルド シリーズ共通

施工・取扱説明書

必ずお読みください

南海プライウッド株式会社

本　社：〒760-0067　香川県高松市松福町1丁目15番10号

北海道・東北営業グループ　TEL(087)825-3632　FAX(087)825-3695
関東営業グループ　TEL(087)825-3621　FAX(087)825-3645
北陸営業グループ　TEL(087)825-3627　FAX(087)825-3645
中部東海営業グループ　TEL(087)825-3622　FAX(087)825-3646
近畿営業グループ　TEL(087)825-3623　FAX(087)825-3647
中四国営業グループ　TEL(087)825-3624　FAX(087)825-3648
九州営業グループ　TEL(087)825-3625　FAX(087)825-3649
特需営業グループ　TEL(087)825-3662　FAX(087)825-3669
テクノ営業グループ　TEL(087)825-3657　FAX(087)825-3659

ホームページ http://www.nankaiplywood.co.jp/

施工される方へ

施工前に製品を
よくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて代替品と交換させていただきます。施工後の交換、補修は致しかねますので必ず施工前にご確認をお願い致します。

⚠ ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行いますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書に従わず施工を行った場合については、当社での保証は致しかねますのでご注意ください。

施工・取扱上のご注意

本製品は「内装専用」です。野外には使用できません。

保護フィルムを天井材表面の合わせ部分に入れておりますが、天井材は完成品ですので傷や汚れが付かないよう十分注意してください。

室内であっても直接水のかかる場所や湿度の高い場所には使用しないでください。

野縁・吊り木等に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用下さい。また、天井材もしくは石膏ボードと接する面にはプレナーを掛けてください。

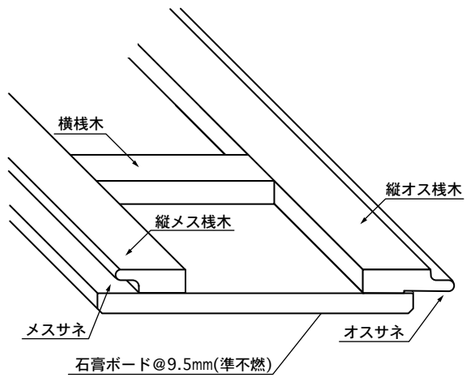
汚れは湿ったタオルで軽く拭き取って下さい。シンナー等の溶剤は使用しないでください。

天井材に粘着テープ（セロハンテープ・シール等）を貼らないようにしてください。

天井材は耐荷重性に優れていません。照明器具等の取り付けに際しては、野縁・吊り木等による補強を行い、天井材自体に荷重が掛からないようにしてください。

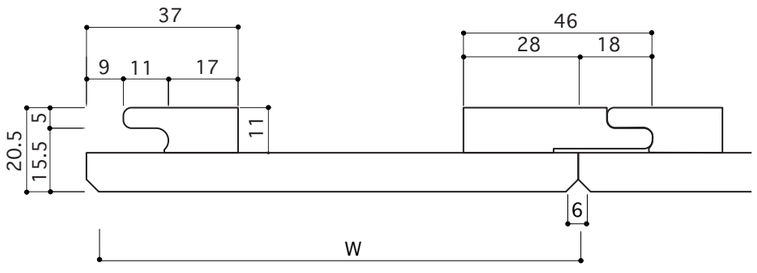
2次加工の接着剤については、日本接着剤工業会に申請登録したF☆☆☆☆接着剤を使用しています。

仕様図



（単位：mm）

断面図



ハーモシーリング
関東間　W=440　L=2730・3636

イートシックシーリング
関東間　W=440　L=3636

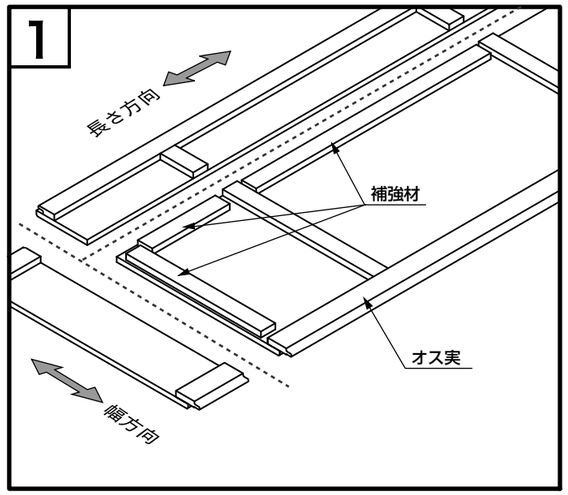
エクセル／マイルド シリーズ
関東間　W=440　L=2730・3636
関西間　W=455　L=2873・3826

（単位：mm）

2008.9

施工手順（鋼製野縁）

※木製野縁にも対応しています。



①天井材の長さ方向・幅方向のカット

張り始め、張り仕舞いの天井材は、割り付けに基づいて、幅方向、長さ方向の寸法カットを行い、カットした部分には補強材（11mm厚・現場調達）を取り付けます。

⚠ 注意

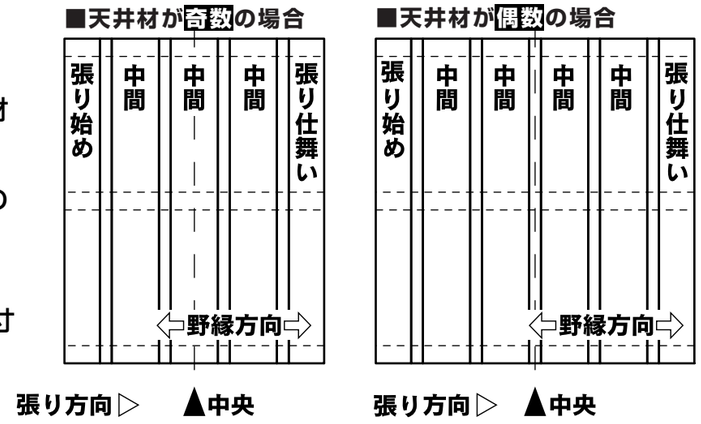
張り始めの天井材はメス実部、張り仕舞いの天井材はオス実部をカットします。（左図は張り始め用）

天井材の割り付け図

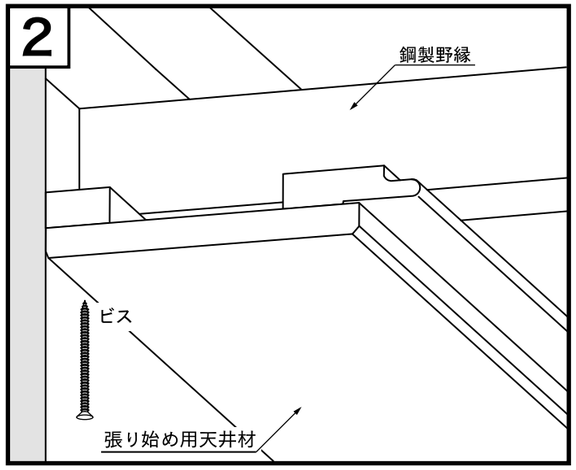
天井材枚数が、

- 奇数の場合、中央の天井材中央部分
- 偶数の場合、中央の目地の中央部分

を基準とし、張り始め・張り仕舞い用天井材の幅を計算して寸法カットを行って下さい。



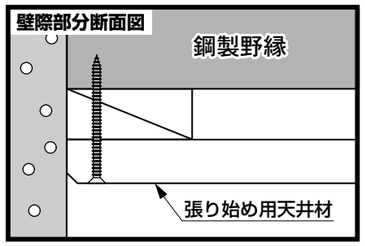
桟木の裏面・側面他に穴が空いている場合がありますが、これは木材の樹脂孔であって虫くい穴ではありません。また、裏面の意匠性・強度面においても支障はありませんのでご安心ください。

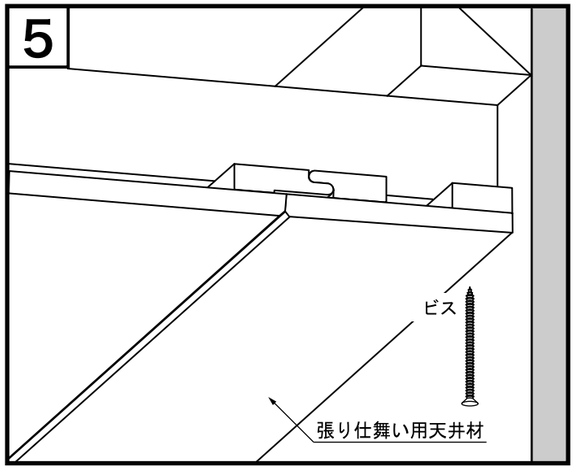


②張り始め

張り始め用の天井材を取り付け、壁際部分を[壁際部分断面図]を参考に、455㎜ピッチ以内で鋼製野縁に固定します。

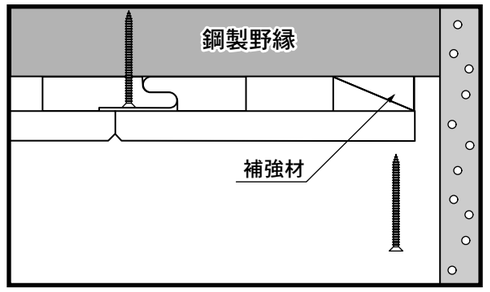
⚠ 注意
固定するビス等は、工程⑥で取り付ける回り縁で隠れる範囲内に打ち、天井材表面に貫通や飛び出しが無いよう注意してください。

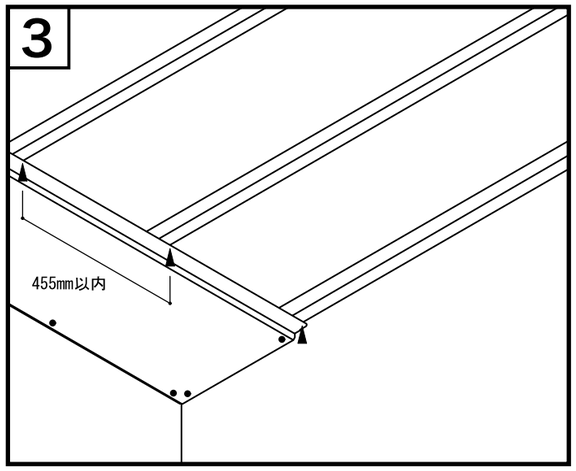




⑤張り仕舞い

張り仕舞い用の天井材を取り付け、455㎜ピッチ以内で壁際部を、ビス等で鋼製野縁に固定します。

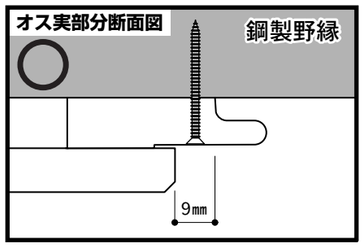


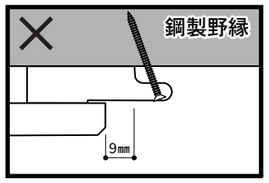


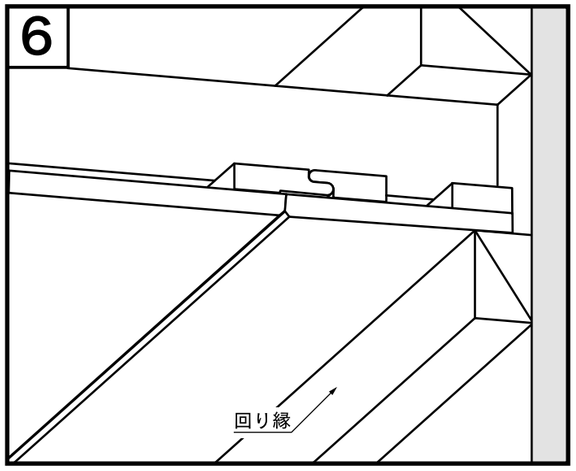
③オス実の固定

天井材のオス実部分を[オス実部分断面図]を参考に、455㎜ピッチ以内で、ビス等で鋼製野縁に固定します。

⚠ 注意
オス実部に使用するビス等は、以下の図のとおり石膏ボード端部より9㎜以内の位置に打ってください。

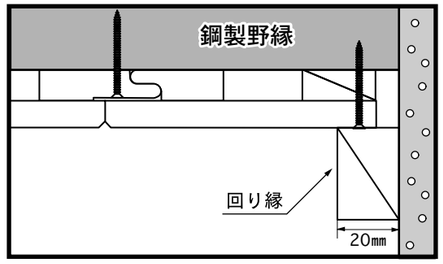




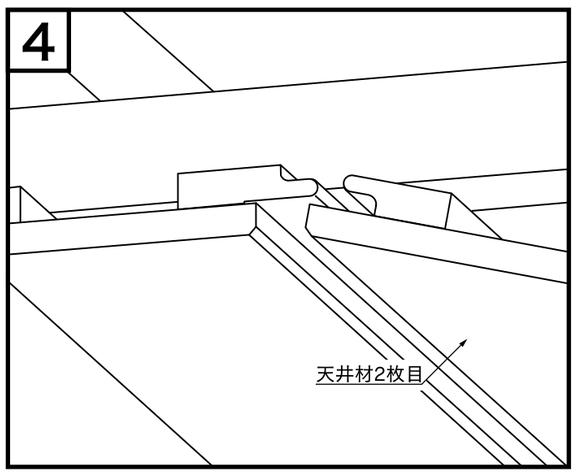


⑥回り縁の取り付け

工程②と工程⑤で取り付けた壁際部分固定用のビス等が隠れるように回り縁を取り付けてください。



別売の樹脂見切材の場合は製品に添付の施工説明書をご覧ください。



④2枚目以降の施工

2枚目に施工する天井材のメス実部分を、事前に固定してある天井材オス実部分に差し込みます。
1枚目同様にオス実部分を455㎜ピッチ以内で、ビス等で鋼製野縁に固定します。
以降、この手順を繰り返し、天井材施工を進めてください。